

1 報告・共有事項

令和7年度セーフティネットあだち実績報告(4月～8月分)

① 相談件数(延べ件数)

セーフティネットあだちがリニューアルして「学びピア21」に移転し、面談室も複数あることから、令和6年度と比較しても延べ相談件数は増加しています。

累計

		電話			来所			メール			訪問			計
		男	女	他	男	女	他	男	女	他	男	女	他	
新規	本人	2	3	0	4	3	0	0	0	1	0	0	0	13
	保護者	2	12	0	1	2	0	0	3	0	1	0	0	21
	その他	1	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
	行政機関	3	8	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	13
小計		8	32	0	6	6	0	0	3	1	1	0	0	57
継続	本人	11	16	0	15	5	0	3	0	4	14	1	0	69
	保護者	7	28	0	9	17	0	2	7	0	0	0	0	70
	その他	5	19	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	27
	行政機関	14	16	0	3	2	0	0	0	0	0	0	0	35
小計		37	79	0	29	25	0	5	7	4	14	1	0	201
合計		45	111	0	35	31	0	5	10	5	15	1	0	258

参考: R6.4～8月の延べ相談件数 153 件

(R6年度同月比との比較で105件の増)

② 相談者別延べ件数

本人	保護者	兄弟姉妹	親戚	行政機関	民間機関	友人	その他	計
82	91	3	0	48	30	0	4	258

③ 実相談人数累計(年代別・性別)

	累計			実人数
	男	女	他	
10代	2	6	0	8
20代	9	20	0	29
30代	7	12	0	19
40代	7	13	0	20
50代以上	9	8	0	17
不明	5	18	1	24
計	39	77	1	117

④ 相談内容分類

生活習慣・ 環境改善	就労	進学/通学	社会性 向上	関係機関 への連携	情報共有	その他
87	36	4	31	5	32	63

⑤ 居場所利用者数(延べ人数) 居場所利用登録：34名

参考：R6年度末
居場所利用登録 23 名

リニューアルにより居場所スペースを広く確保し、木目調の落ち着いた雰囲気
に統一した効果もあり、令和6年度と比較しても居場所利用者数は大きく増加して
います。

	4月			5月			6月			7月		
	男	女	他	男	女	他	男	女	他	男	女	他
10代	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20代	13	11	0	11	11	0	8	8	0	9	11	0
30代	18	4	0	22	4	0	22	3	0	27	4	0
40代	12	0	0	12	0	0	10	0	0	11	0	0
50代以上	7	0	0	11	0	0	13	0	0	11	0	0
計	50	15	0	56	15	0	53	11	0	58	15	0

	8月			9月			10月			11月			計
	男	女	他	男	女	他	男	女	他	男	女	他	
10代	0	0	0										0
20代	7	11	0										100
30代	26	5	0										135
40代	11	1	0										57
50代以上	13	0	0										55
計	57	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	347

参考：R6.4～8月の延べ利用人数 199 人

(R6年度同月比との比較で148人の増)

NEW

⑥ 居場所「フリースペースの日」(5月14日開始 毎月第2・4火曜開催)

- 延べ利用者数：53人
(新規利用8人、居場所登録につながった方5人、区外からの利用3人)
- 計9回開催(令和7年9月18日現在)

NEW

⑦ メタバースを活用したオンライン居場所(7月15日開始 毎月第1・3火曜開催)

- 延べ利用者数：11人(本人9人、家族2人)
- 申込者数：16人(本人9人、家族5人、その他2人)
- ※ 申込者のうち、本人は既存の居場所利用者3名分を含む
- 計5回開催(令和7年9月18日現在)



上記⑥、⑦は、あだち広報9/10号に囲み記事を記事掲載

ひきこもり状態にある方やそのご家族など
どなたでも相談できます

ひきこもり支援の窓口 「セーフティネットあだち」

■場・申・問先=セーフティネットあだち(学びピア21内) ☎6807-2762  くわしくはコチラ

ひきこもりは年代を問わず、誰にでも、どの家庭にも起こりえることです。「セーフティネットあだち」では、ひきこもり本人やその家族(親、きょうだい)が、安心してお話しいただけるよう、個別相談のほか、居場所づくりによる支援を行っています。

◆相談支援(本人・家族など)
日常生活での困りごとから将来の不安や悩みまで、ご希望に沿った環境・方法で伺います。■相談方法=対面/電話/訪問 ※このほかにも方法あり。くわしくはホームページをご覧ください。

◆居場所支援(原則、本人)
家庭以外の居場所として使うことができます。スタッフや利用者との交流だけでなく、読書などご自身のペースで過ごすこともできます。

——いずれも——
■日時=平日、午前10時～午後6時 ※毎月第2月曜日(休日の場合は第3月曜日)を除く ■申込=不要 ※予約も可能

◆NEWフリースペースの日(本人、家族など)
上記の「セーフティネットあだち」の居場所を自由に体験・見学できます。■日時=毎月第2・4火曜日、午後2時～6時 ■申込=不要 ※予約も可能

◆NEWメタバース*を活用したオンライン居場所(本人、家族など)
スマートフォンやパソコンで、誰でも・どこからでも参加できるオンラインの居場所です。★…インターネット上に構築された仮想空間 ■日時=毎月第1・3火曜日、午後1時～4時 ■申込=電話/ホームページからオンライン申請

 スタッフとの会話やほかの参加者との交流など文字・ボイスチャットで気軽にご参加いただけます。

← あだち広報
9月10日号
掲載記事

2 議事事項

(1)ひきこもりに係る各種調査の内容について

① 推計調査「足立区生活状況・意識に関するアンケート調査」

【部会及び協議会でのご意見を受けての変更点】

設問 No.	作業	変更内容
1・2ページ	修正	一部文言の修正および強調 ※
Q6	修正 追加	・選択肢 2 「高等学校」→「高等学校（通信制・定時制含む）」 ・選択肢「6 フリースクール」
Q7	追加 修正 修正 削除	・選択肢 3、4 の末尾に「または中途退学」 ※Q27、30 も同様 ・選択肢 5 「ニート（15 歳から 34 歳までの間に就学、就労、職業訓練のいずれも行っていない状態があった）」→「就学、就職活動、就労のいずれかで困難な状況があった」 ・選択肢 6 「初めての就職から～」→「就職から～」 ・選択肢「35 歳以上での無職」
Q8	修正 追加 入替え	・選択肢 1 「人間関係」→「人間関係（いじめをのぞく）」 ・選択肢 5 「生活リズムの乱れ」→「心身の不調など健康面」 ・選択肢「8 経済的問題」「11 わからない」 ・選択肢 2～4 の順番を入替え
Q12	修正	選択肢 4 「携帯電話・スマートフォンでのメール」と旧選択肢 5 「パソコンでのメール」を選択肢 4 に統合
Q13 オ)	修正	「～ができる」→「～ができると思う」
Q13 カ)	修正	「～決まると思う」→「～決まる（決まるものもある）と思う」
Q13 キ)	修正	「～原因があると思う」→「～原因がある（あるものもある）と思う」
Q23 サ)	修正	「～と仲良く暮らしている」→「～と仲良くしている」
Q27	追加	選択肢「10 家族や家庭環境の変化」
Q30(3)(4)	追加	選択肢の一部で過去形を追記 ex) 成績が悪い（悪かった）
その他	検討	調査票送付の際に、ひきこもり支援リーフレットを同封しては？ →同封の印刷物にリーフレットの内容が見られるQRコードを記載

詳細は別紙1の網掛け部分を参照

② 本人・家族への調査

【部会及び協議会でのご意見を受けての変更点】

設問 No.	作業	変更内容
1・2ページ	修正	「①推計調査」と同じ内容の修正
Q6ほか	追加	「①推計調査」と同じ内容の設問について同様の追加・修正
Q11	統合 追加	・設問「ふだん、あなたが楽しみに思っていること、やりがいを感じていることについて」を削除し、Q11に統合 ・選択肢「16 散歩・スポーツなど体を動かす」「17 趣味の活動をする」
Q13	修正	・選択肢 15「自分に対して自信がない」→「自分に対して自信がないこと」
Q19(1)(2)	修正	「(○はひとつだけ)」→「(○はいくつでも可)」
Q19(2)	追加	・選択肢 4「家で自分と話すのはいいが、家族には関らないで欲しい」

詳細は別紙2の網掛け部分を参照

③ 事業者調査

【部会及び協議会でのご意見を受けての変更点】

設問 No.	作業	変更内容
Q6	修正	説明文「～職員はどのような対応をしていますか?～」 →「～職員の方はどのような対応をしましたか?～」
Q8	追加	「支援機関につなげたい事例」、「連携がうまくいった事例」、「困難だった事例」で、記入例を追記
Q9～13	修正 追加	問いの文章量が多いため、説明を欄外や9ページに記載 例) Q9「足立区では、ひきこもりの相談と居場所支援の窓口として『セーフティネットあだち』を設けて、ひきこもりの本人や家族の尊厳と自己肯定感の回復を主要な目的として支援を行っています。『セーフティネットあだち』について、該当する項目に○をつけてください」 →「『セーフティネットあだち』について、該当する項目に○をつけてください」

設問 No.	作業	変更内容
Q9、11、13	修正	・選択肢 2「まだ関わったことはないが、連絡先や支援内容はおおむね把握している」→「連絡先や支援内容はおおむね把握している」 ・選択肢 3「名称や連絡先は知っているが、支援内容はよく知らない」→「場所や連絡先は知っている」「会の名称や活動場所、連絡先は知っている」 ・選択肢 4「聞いたことはあるが、場所や連絡先などは知らない」→「名称は聞いたことがある」
その他	—	調査票送付の際に、ひきこもり支援リーフレットを同封しては？ → 8 ページに、ひきこもり支援リーフレットのご案内と、内容を見られる QR コードを記載

詳細は別紙3の網掛け部分を参照

④ 今後のスケジュール(共通)

年月		内容
令和7年	10月	・ 調査票最終調整・発送準備 ・ 第2回支援協議会（書面開催）にて最終確認
	11月	・ <u>発送前に調査票確定したものを協議会及び支援検討部会に共有</u> ・ 調査票発送（返送〆切は12月）
	12月	・ 礼状兼督促状発送 ・ 調査票〆
令和8年	1月	・ 速報値集計 ・ 第4回支援検討部会で共有
	2月	・ 詳細分析 ・ 第3回支援協議会にて報告
	3月	報告書まとめ、納品

(2)令和7年度ひきこもりの理解と支援のためのセミナーについて(現時点案)

日 時	令和7年11月16日(日) 午後2時から午後4時まで		
会 場	すこやかプラザ あだち3階 大研修室 (定員150名) (足立区江北5-14-5)		
内 容(案)	①	開会(資料の説明含む) 司会:福祉まると相談課長	3分
	②	基調講演 (岩崎 裕司 氏※) ※ ひきこもり経験者で現在は社会保険労務士として活動。ひきこもり支援にも数多く携わっている。	35分
	③	休憩	10分
	④	セーフティネットあだち利用者(本人・家族)の声の紹介 ※ ③~④の時間で質問票の回収・整理	15分
	⑤	質問タイム (参加者からの質問票の内容をもとにトーク) ・ 進行:福祉まると相談課長 ・ トーク:岩崎氏、セーフティネットあだち、家族会	25分
	⑥	閉会	2分
	⑦	【閉会后】懇談コーナー (自由参加) ・ 岩崎氏+セーフティネットあだち懇談コーナー ・ 家族会懇談・相談コーナー	30分
主な対象	■ ひきこもり本人やそのご家族 ■ 地域福祉(高齢、障がい、生活困窮等)の分野で活動している方		

※ 基調講演講師 岩崎 裕司 氏 プロフィール(ご本人開設のホームページ参照)



49歳 東京都葛飾区在住

演劇ユニット「boku-makuhari」を主宰し、劇作・演出・俳優を10年。その後ひきこもりを7年経験し、デイケア、B型作業所、障がい者雇用を経て2022年に社会保険労務士として開業。

以降、「本人の気持ちができる社労士」として、全国どこからでもオンラインなども使って相談のカウンセリングも行っている。

- ・《関連》足立ひきこもり家族会主催特別講演会について(R7.9.15 開催)

主催：足立ひきこもり家族会 共催：足立区

家族や周囲はどんな姿勢でかかわったらいい？当事者だったらどう考える？

対話を通して考える ひきこもり支援

2025年9月15日 月祝 13:50～16:30
(13:30 受付開始)

足立ひきこもり家族会は、2017年に発足し、先の見えない家族の抱えている悩みが少しでも減るために、現在も月1回、当事者本人の視点から学んでいます。「家族はどう関わっていけばいいの」「ただ見守っているだけでいいのだろうか」、ひきこもりや生きづらさへの理解、本人や家族が望む支援の一端を知るヒントに。ご参加お待ちしております。

会場 足立区生涯学習センター（学びピア21）5階 研修室1
(東京都足立区千住5-13-5)
常磐線・東武線・つくばエクスプレス線・東京メトロ『北千住駅』西口より徒歩15分

定員 80名 **参加費** 無料（予約不要・当日参加OK）

● 第一部「安心できる居場所とかかわり（リアルとオンライン）」
セーフティネットあだち

● 第二部「自立と自律の違いって？」
～「ひきこもり支援ハンドブック寄り添うための羅針盤」から考える～

①【話題提供】

 **コーディネーター：上田理香**
(足立ひきこもり家族会外部顧問・NPO法人案の会リーラ理事・一般社団法人SHIPひきこもりと共生社会を考えるネットワーク代表理事・公認心理師)

 **木村あきひろ**
28歳。17歳で不登校になり断続的に10年ひきこもり。現在は生きづらさを解消し、働かない人生を模索している。

 **瀧本裕喜**
44歳。18歳から7年間、家族とも顔を合わせず、自室にこもる。現在は『SHIP』編集部員。週末演奏家としても活動している。

③【家族の体験から】「親が抱える不安と焦り、家族が望む支援とは？」

- 氏家：足立ひきこもり家族会代表
- 佐藤：30代の息子の生きづらさに寄り添い、ありのままを受け入れることにつとめる母
- 阿久津：大学中退後、20～23歳までひきこもった息子を持つ母

④【参加者からの質疑応答と対話】


足立区長と足立ひきこもり家族会の座談会風景
(あだち広報令和6年11月10日号より)

※ 申込不要・当日参加もOKです ※ 駐車場の利用は個人負担をお願いします。

足立ひきこもり家族会
TEL 090-8117-1299 (氏家)
adachihikikomori@gmail.com

足立ひきこもり家族会は、都内にある「ひきこもり地域家族会連絡協議会」とネットワークを組んで活動しています。
(事務局：NPO法人案の会リーラ)
足立ひきこもり家族会のホームページはこちらのQRコードからご覧ください→



【参加者数】 51名(福祉まるごと相談課2名、(株)キズキ2名含む)

3 今後のスケジュール・事務連絡

年	月	事業内容
令和 7 年	4	■ セーフティネットあだち 学びピア 2 1・7 階で移転オープン ■ ひきこもり支援リーフレット配布開始
	5	1 3 日（火）居場所「フリースペースの日」開始（月 2 回）
	6	■ ひきこもりに関する調査 委託事業者決定（株式会社キズキ） ■ メタバース居場所試験運用開始（現利用者や区職員でテスト運用）
	7	1 5 日（火）メタバースを活用した居場所支援開始（月 2 回・各 3 時間） 17 日（木）第 1 回部会
	8	第 2 回部会（書面開催） 29 日（金）第 1 回協議会
	9	1 5 日（月祝）足立ひきこもり家族会 特別講演（会場：学びピア 2 1） 18 日（木）第 3 回部会
	10	第 2 回協議会（書面開催） ひきこもり調査開始
	11	1 6 日（日）ひきこもり支援セミナー（会場：すこやかプラザ あだち）
	12	ひきこもり調査票回収→集計・分析（2 月まで）
令和 8 年	1	第 4 回部会
	2	25 日（水）第 3 回協議会
	3	ひきこもり調査報告書完成

ひきこもり調査
内容の検討、決定

【協議会日程】

令和 7 年度第 3 回 令和 8 年 2 月 2 5 日（水）午後 6 時 3 0 分～午後 8 時を予定
会場：未 定（調整中）
ご予定のほどよろしくお願ひいたします。